

—10月末住民登録人口から—

世帯数	9 3 6 世帯
人口	3,712人
転入	5人
転出	6人
出生	2人
死亡	7人

先月と比較して6人減
 昨年と同月と比較して22人減

■発行 東白川村役場 ■編集 東白川村役場総務課 ■住所 〒 509-13 岐阜県加茂郡東白川村神土548番地
 ■☎(057478) 3111・内線34 ■印刷 益田郡下呂町 下呂印刷株式会社



郷土歌舞伎公演



26年ぶりに復活公演されて以来7年目を迎えた郷土歌舞伎公演が、10月30日東白川中学校体育館で行われました。村内の愛好者や村外からの参観者も多く、観衆は約800人。

「三日太平記」ほか3題が演じられ、中でも小中学生8人による安寿と厨子王物語「由良湊千軒長者・浜辺の段」ではかわいい大見えに拍手や祝儀が飛び、芸術の秋の一日を楽しみました。

写真=民謡クラブの婦人たちが中心となって演じたお染・久松で知られる「新版歌祭文・野崎村の段」

おもな内容

- 子どもたちの健やかな成長を願って…P 2~3
- 楽しい秋の運動会
写真で再現…P 4~5
- アメリカ人と教育①…P 6
- 林業コーナー④ 間伐…P 7
- 健康にアドバイス…P 8
- 保険証が変わります…P 9
- 暮らしのカレンダー…P 10
- ふるさとの民具⑥…P 11
- カメラの目…P 12
- けいじ板はP 4~6の下欄

集

11月は全国青少年健全育成強調月間

特 子どもたちの 健やかな成長を願って



▲8月9日、ふるさと教室（研修館で）

十一月は「全国青少年健全育成強調月間」です。これは、青少年が社会における自らの役割と責任を自覚し、心身ともに健やかに成長するよう、それぞれの家庭や地域などで、幅広い育成活動が展開されることを願って設けられたものです。これからの社会を担っていく子どもたち——たくましく健やかに育ってほしいものです。そこで、子どもの健全な育成にとって欠かせない資質の中から、特に丈夫な体、社会性、自主性、国際性をどう育てたらよいかについて考えてみました。

丈夫な体をつくる

よく遊び、よく運動し……

全国的に最近の小学生は、朝からよくあくびをするそうです。また、「疲れ知らず」のはずの子どもが、すぐに「疲れた」と言うようになったとも聞きます。現代の子どもたちの体格は昔に比べてはるかに大きくなり、一見健康そうですが、大人から見ると体力や忍耐力の面でハキがなく、「子どもらしくなくなつた」と映る場合もあるようです。

〈頭がさえるのは

午後から〉

昭和五十六年に日本学校保健会が全国の小・中学生六万人を対象に行った調査では、三人に一人以上の子どもが「日ごろ疲

れやだるさを感じる」と答えています。また、別のある調査報告では、「一日のうちで最も頭がさえるのは午後になってから」という子どもが全体の七割にも達しました。この原因としては、放課後の塾通い、遅い夕食などで子どもの生活が「夜型」に移っていること、また、運動不足などが考えられます。

社会性を育てる

集団生活を体験させよう

子どもの世界にも、彼らを取り巻くいくつもの「社会」があります。家族、近所の友達、学校、あるいは地域の集団——子

どもたちは、それぞれの発達段階に応じた集団生活の経験を積みながら、少しずつ社会性というものを身につけていくのです。

しかし、心身の成長にとって最も大切な時期にある小・中学生だからこそ、朝はスッキリとした頭で学校へ行かせたいものです。また、放課後は日が沈むまで遊びやスポーツにエネルギーを使い果たすくらいの元気あふれる生活を送ってほしいものです。

ワンポイント

早寝・早起きを
励行しよう

夜、ダラダラとテレビばかり見ていると、どうしても寝る時間が遅くなってしまいます。テレビは見たい番組だけ、時間を決めて見るようにします。そして、昼間元気な生活を送るためにも、早寝・早起きを心がけましょう。

「他人を思いやる心」

しかし、最近は大人も子どもも、学校の成績第一、勉強を最優先に考えがちです。勉強すること自体はとも大切ですが、ややもすると自分本位で、それ以外にもっと大切なことを忘れがちではないでしょうか。

人間は社会の一員として、たえず他人とのかかわり合いの中で生活しているわけで、決して独りで生きていけるものではありません。勉強も大切ですが人間として最低限身につけなければならぬことをどのようにつけるかが何よりも大切なことです。そうしないと、やがて子どもも集団の中で孤立してしま

うことになるでしょう。更に大切なのは、人と人とかいかに信頼感が結ばれているかということとです。世の中は助け合いの心で——そのためには、他人を思いやる心を持つことが、

自主性を育てる

自分で判断・行動できる場を

親の言うことを何でも「はい」と聞いてすぐ行動する子どもは、親から見れば「こんなにいい子」はいないかもしれません。しかし、子どもも成長するにしたがい自分で物事を判断して行動し、

何よりも重要なことなのです。

ワンポイント

計画的なグループ活動をさせよう

子どもの遊びには、その場限りの継続性のないものが多いのが特徴です。ですから、遊びを通じて社会性を育てていくにはある程度計画的な集団活動をさせることが必要です。

子どもたちに今必要なのは遊びの時間です。学校以外で集団的に活動できる場を大人の側でもっと考えてやりたいものです。これらの活動を通じて、社会

のルールや約束を守ることの大切さを学ばせる一方、集団の中で自分の役割や責任などを肌で感じとれるような体験をさせたものです。

自分で判断・行動できる場を

その責任をとれるようにならなければ、大人になってもすぐ他人に左右される「付和雷同型の人間」になってしまいがちです。

「へしかるより助言を」

子どもには、小さいころから自分で判断する場、行動できる場を与えてやりたいものです。

子どものやり方がいくらはがゆく思えても、大人がすぐに手や口を出してしまつては子どもの自主性は育ちません。

大人は、子どもの考えや行動を真つ向から否定しないように気を付けたいものです。仮に間違つていても、それがなぜいけないのかを説明したり、助言したりするぐらいにとどめておきましょう。

たとえ失敗しても、子どもはその経験を生かしてより大きく成長するのです。

ワンポイント

上手にほめて上手にしかろう

子どもは、ほめられることによつて「ヤル気」が起き、自主性や創造性が育つようになります。また、しかられることによつて、善悪の区別や判断力が養われるようになります。

ワンポイント

家事の手伝いをさせよう

家事の手伝いをさせることで、子どもには家族の一員としての

役割意識が生まれ、責任感や自立心が芽生えます。

しかし、子どもだけに手伝いをさせるのはよくありません。

国際性を育てる

相手の立場を尊重する態度を

この地球上には、さまざまな文化や生活習慣を持つ人々が住んでいます。これからの国際社会は、こうした「異文化」の相互理解、平和共存があつてこそ成り立つていくものと考えられます。

「へりよい」「地球」を築くために」

特に日本という資源に乏しい国に生まれたわたしたちは、自分の国だけでなく、他の多くの国の人々と協力しながら、明日のよりよい地球を築きあげていかなければなりません。

そのためには、子どもには他人に対する思いやりや、相手の立場を尊重する態度を身につけてもらいたいです。こういう子どもこそが、これからますます進展する国際社会にあつて、重要な役割

大切なのは、家族全員が必ず一つ以上の役割を受け持つようにすることです。

ワンポイント

世界のことに関心を持たせよう

国際感覚を養うということは、なにも早くから外国語を教えたり、外国へ行かせたりすることだけではありません。

日本にいながらも、外国で起こった災害の救援、募金活動に参加したり、グループで外国の子どもたちと文通したり、また日本に住んでいる外国の人たちと交流するなど、外国を知るチャンスはいくらでもあります。



子ども会低学年教室

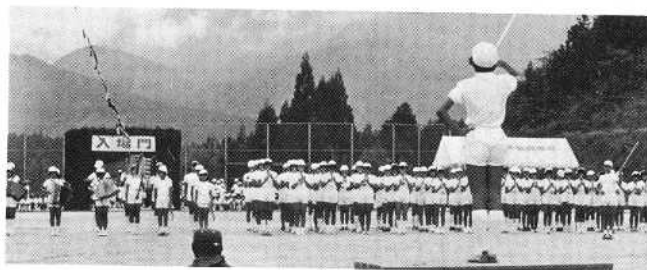
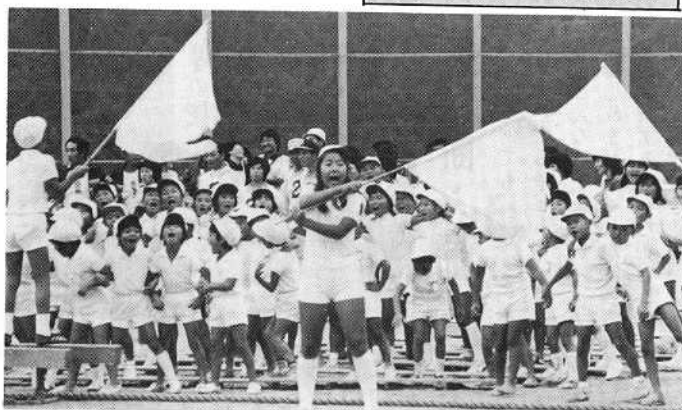
楽しい秋の運動会

写真で再現

秋の訪れとともにスポーツのシーズンがやってきました。保育園、小学校、越原と五加の区民運動会、そして神土婦人会も新しく企画され、それぞれ好天に恵まれた青空の下で、選手も応援団もいっしょになって「スポーツの秋」を満喫しました。

小学校運動会

▼接戦になると応援にも熱が入ります



▶みことな鼓笛パレード

▼幼児競走の一コマ



五加区民運動会



▶「この人頼りがいがあるわ」(二輪車呼び出し競争)

■善意の寄付 敬称略

〔社会福祉施設指定寄付〕

現金十万円―新田久男(中通)、同十万円―荻田喜郎(曲

- 安江 義一 48歳(大明神)
- 新田 かな 57歳(中通)
- 安江 麻衣 1歳(陰地)
- 安江 和吉 73歳(西洞)
- 安江すゑの 94歳(陰地)
- 安江すゑ 83歳(大明神)
- 荻田はなよ 81歳(曲坂)



おくやみ
申しあげます

- 有田 好孝(下親田)
- 小田部幸子(東京都)



いつまでも
おしあわせに

けいぼん

- (上親田) 大坪 克臣 那江(長女)
- 正子
- (平) 中嶋 正樹 麻衣(二女)
- 豊子



誕生おめでとう
ございます

■戸籍の窓 十月 敬称略

越原区民運動会

◀親子だから意気がピッタリ(親子で力を合わせて)



▶あとひと息、次の人頼んだわよ(風船はこび)



神土保育園運動会

◀白には負けないぞ(綱引き)



▼歯を食いしばってゴール前の大接戦



▶今年が初めての企画(食欲の秋)

神土婦人会運動会



坂)

【公民館図書室へ】

函書五十二冊―常田祥子
(崎玉県川越市)、同十四冊―今
井延幸(柏本)、同三冊―安
江恒一(名古屋市)

【東白川小学校へ】

ドッジボール六十個―小学
校PTA、ノート二百九十六
冊―東白川農協、少年朝日年
鑑二冊―柳間一吉(平)、竹
ぼうき四十五本、ぞうきん八
十五枚―老人クラブ高砂会

■東白川小学校に二つの荣誉

中規模小学校の部

▽健康優良学校準県一位

十月二十三日可児市福祉セ
ンターにおいて開催された第
二十四回岐阜県学校保健研究
大会の席上受賞した。

中規模小学校の部

▽歯の健康優良学校準県一位

十一月二十七日下呂町民会
館において開催予定の第二十
六回岐阜県学校歯科研究大会
の席上受賞する予定。

そのほか、小・中学校関係
の表彰をご紹介します。

【小学校】

▽電話電話児童画コンクール

金賞―田口洋介(二年)

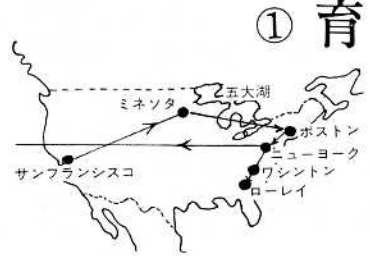
銀賞―嶋倉美紀(三年)

けいぼん

アメリカ人と教育



東白川中学校
教諭 安藤 征治



このほど、東白川中学校教諭、安藤征治先生が、文部省派遣の英語担当教員海外研修に参加され、約二か月間アメリカで研修

されました。その手記をお寄せいただきま

私はこの夏、文部省派遣の英語担当教員海外研修に参加する機会を得ました。

特に「アメリカ人と教育」という面に視点をあて、四回の拙稿にまとめてみたいと思います。

アメリカ社会の多様性と統一

七月二十六日に出発し、八月

アメリカは、人種のるつぼだと言われる。白人あり、黒人あり、アジア系の黄色人種あり。

いっばいは、アメリカ中北部にあるミネソタ州立大学で語学研修を受け、その後、アメリカ東部の大都市（ボストン、フィラデルフィア、ワシントン、ニューヨーク）を訪問し、ノースカロライナ州の州都ローレイで八日間、一般家庭に滞在しながら当地の中学校で教育実習をし、九月十九日に帰国しました。

白人の中でもその祖先（二世代から数世代前）が北欧出身であったり、イギリス、ドイツ、フランスあるいはスペインやイタリアなどヨーロッパの各地から移民した人たちがであり、極めて多様である。

本紙に、寄稿の場を与えていただいたことに感謝しながら、私がこの研修において、見たこと、感じたこと、考えたことを

教員の個人調書の中に、種別を明記する欄（①白人、②黒人

③スペイン、ポルトガル、中南米系、④アメリカンインディアン⑤アジア人）があつたのにはびっくりした。

白人、黒人という人種差別はもとより、多様な人種の偏見が多くの人種差別の心の中に現存していることを、私は感じとつたのである。

人種による生活様式の違いや、ことばの乱れに加えて、国土の広大さがアメリカ社会の多様性を生みだしている。税金や教育の制度が、州やカウンティ（いくつかの市町村をまとめた地域）によって異なり

それが一層アメリカにおける生活の複雑さを引き起こしている。

それだけに、アメリカ人としての意識の調和、統一は、大きな教育の課題となっている。

白人と黒人の共学が原則であり、私が、教育実習をしたローレイのリーガン・ミドル・スクール（中学校）においても、顔色頭髪が様々な子

どもたちが学んでいた。英語教育（国語教育）を重視し、社会科学において郷土の地理歴史に精通させることを意図しているのは、まさに、アメリカ人をアメリカ人として統一しようとする考えによるものであると思う。

野球の試合や、自動車レースの会場においてすら、国旗を掲げ国歌を歌う習慣は、アメリカ人の意識的統一を図ろうとする一例であろう、と私は思った。



リーガン・ミドル・スクールで授業中の生徒たち

近況

【中学校】
▽郡中学校バレーボール大会
新人戦（男子）
準優勝―男子バレーボール部

■「東白川村の石造物」刊行
教育委員会では、このほど「東白川村の石造物」第一集を刊行しました。これは、村に点在する石仏や石塔などを調査し、解説したもので、村の歴史を更に深く知ることの貴重な資料となるものです。役場の窓口で六百円でお求めいただけます。ぜひ一冊お備えください。

■九・二八水害義援金
三十七万二千余円

台風十号によって集中豪雨災害をもたらした大雨は、木曾川中流の美濃加茂市を中心に坂祝町、八百津町に甚大な被害を与えました。特に美濃加茂市の中心街は濁流に埋まり、家財、商品など計り知れない惨情となりました。

みなさんから寄せられた尊い義援金は、三十七万二千四百六十五円になり町長会を通じて送金されました。被災地の方々が一日も早く復帰されることを願い、ご協力いただいたみなさんに報告します。

健康にアドバイス 保健婦です



保健婦 安江悦子

最近うけた 相談からひとこと

うちの子(三歳の女の子)は、かぜをひきやすく、月に二、三回はひきます。家族の者は、寒いからとすぐ厚着にさせますが、私は、薄着にさせ乾布摩擦でもしたらよいと思うのですが……。

感冒と寒冒の違い

厚着の習慣は、たしかにかぜをひきやすくします。これは皮膚や粘膜の寒さに対する適応力が弱くなるためです。

もともとかぜは、ウイルスの感染症で感冒といわれ、人から人へとうつるものですが、寒いと皮膚や粘膜の抵抗力が落ちるのでかぜがうつりやすくなるのです。

もっとも、寒さの刺激だけでも乳幼児は、よく鼻水やくしゃみを出しますが、これは寒冒と

いわれます。

厚着から 薄着の習慣

皮膚の粘膜がふだんから寒さになれていると、それに対する調節機能が発達して、寒い日でもあまり抵抗力が落ちないので感冒にかかりにくくなります。

このためには、薄着にしたり裸になるチャンスを増やしたりして、要するに皮膚に寒さに対する適応力をつけていくことが大切なのです。

厚着の習慣を薄着に変え、さらに乾布摩擦や日光浴、外気浴をさせるほうが効果があります。

薄着のさせかた

秋口からまず薄着にさせること、乾布摩擦もよいでしょう。

一般に、子どもは裸にしたり薄着にしたほうが、よるこびます。子どもが不機嫌にならない

程度で、だいたい成人(老人ではありません)より一枚少ないくらいが、目安です。

ともかく、寒くならはじめるころから、寒さに体を鍛えるチャンスとなりますが、この意味では冬は鍛練の好期なのです。

靴下の効果について

薄着に関して靴下の問題があります。これも、できるだけはかせない習慣をつけたいものです。手足がつかめたいのは、よくないと思っている人が多いようですが、極端に寒いときでない限り、手足はひやつとする程度がちょうどいいのです。

つめなければ、気温との関係でそれ以上熱は逃げないので、かえって体にとっては良いのです。

手足が、暖いままで寒風にさらされると、そのために、血液の循環がとどこおって、うっ血がおこります。しもやけができやすい体質もありますが、これを予防するためには、必ずしも手足を暖かく覆うのではなく、露出させて、よくこすったり運動して、血液の循環をよくすることのほうが効果的です。

ただし、床の状況によって靴下を必要とするときは、綿のものをはかせてください。

秋の全国火災予防運動・11月26日～12月2日

点検は防火のはじまり

十一月二十六日から十二月二日まで「秋の全国火災予防運動」の期間です。ことしは「点検は防火のはじまりしめくくり」を統一標語に一週間、火災予防運動が行われます。

年末を控え、なにかとあわただしくストープなど火の気を使う機会が多くなります。気持ちを引きしめましょう。

火災による死亡 四〇%が「逃げ遅れ」

昭和五十七年中の火災は全国で約六万件。時間にすれば、ほぼ九分の一の割合で起こっています。

火災による死亡者は約二千人。一日当たり五人の命が奪われたことになりました。

死に至った経過には「逃げ道を見逃した」「服に火がついた」など、避難中や消火活動中の事故もあります。しかし、一番多いのは「逃げ遅れ」です。死亡した人の四〇%は避難の形跡がなかった。①火災にまったく気づかなかった。②気づいたときには逃げ道がなかった——これらが原因で命を落としたと思われる。

しめくくり

死傷事故が多いのは
午前一時～四時

火災からの「逃げ遅れ」を防ぐには、発生を早めることに。しかし、火災はわたしたちが目覚めているときばかり起きるとは限りません。実際、焼死事故が多いのは寝ている間の午前一時から明け方の四時にかけてです。

火災の発生をすばやく知らせる、また、寝ている間の「見張り番」——「火災警報器」をあなたのお宅に備えてはいかがですか。



消火器の取扱講習(越原区民運動会で)

保険証が変わります

国民健康保険

国保だより

私たちの暮らしの中には、予測できない事故や病気がたくさんあります。そんなとき、三割の自己負担で医療を受けられるのが国民健康保険制度です。

この制度に加入している、あかし」として被保険者証（保険証）が交付されます。

国保の保険証は、社会保険などと違って、有効期限は二年です。すから、二年ごとに新しくなります。

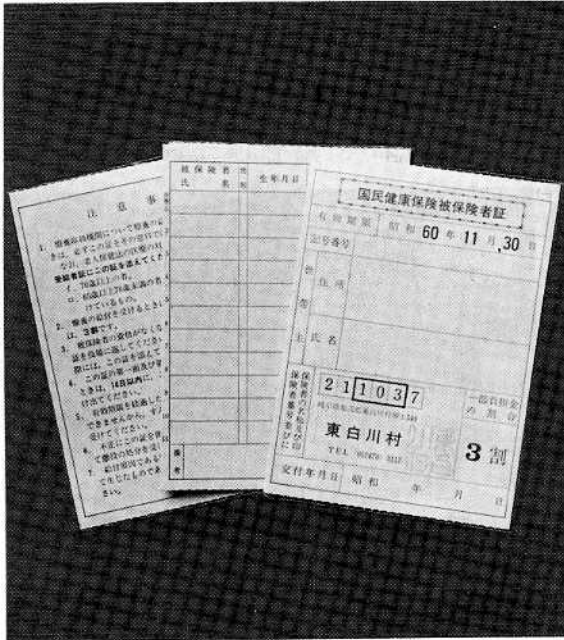
古い保険証は、昭和五十七年四月一日に交付されており、この十一月三十日で有効期限が切れます。従って十二月一日からは使えなくなりますので、必ず新しい保険証を使うようにして下さい。

新しい保険証は、昭和五十八年十一月十五日から昭和六十年十一月三十日まで使えることになっております。保険証の交付は、十一月十七日から村内各地区へ出て、古い保険証と引きか

えに行っておりませんが、まだ、交付を受けておられない方は、古い保険証をご持参のうえ、役場窓口で受取るようにして下さい。

保険証を大切に

保険証は大切なものですが、最近では紛失したり、破ってしまったりで再交付を受ける人が非常に多いようです。休日や夜



新しい保険証はオレンジ色です。

間などに急病が出たが保険証が見当たらない「保険証を再交付して」といわれても、できないことがあります。

また、最近では他人の保険証を使ってサラ金からお金を借りて、本人が知らないうちに請求書がくるといような事件が新聞にでております。

こんなことのないよう、保険証は大切にしようという心がけて下さい。

また、お医者さんにかゝるときは保険証を受け付けへ提出するのが原則です。顔見知りになつたからといって、顔パスだけで国保の診療は受けられませんので、ご注意を……。

どたんば

「年末が近づき、やりくりもどたんばに立たされる」とか「九回裏のどたんばで、逆転ホームランを放った」などの「どたんば」は、漢字で書くと「土壇場」。古くは「どたんば」でした。

土壇は土で築いた壇で、特に処刑場のこと。ぎりぎりの窮地に陥つた場合、最後の決断を迫られる場合などに「どたんばに立たされる」という表現が用いられます。



言葉の履歴書

「土壇場」と一字違いの言葉に「独壇場」があります。これは「どたんば」ではなく「どくだんば」ではなく「どくだんじょう」と読みます。その人が思うままに活躍する場所、つまり「独り舞台」のことです。

「近隣社会」「地域社会」「地域共同体」のこと。国民生活審議会（昭和四十四年）では「生活の場において、市民としての自主性と責任を自覚した個人および家庭を構成主体として、地域性と各種の共通目的をもった、開放的でもかも構成員相互に信頼感ある集団をコミュニティと呼ぶ」としています。自治省は一九七〇年代からコミュニティ振興策の一環として市町村に対し、コミュニティ・センターの設置をはじめ幅広い施策の推進を奨励しています。従来の公民館活動などと比べると、コミュニティは、自治意識と地域連帯に根差した新しい地域社会づくりを目指しているところに特徴があります。一九八〇年には、わが国初めて、大阪の阿倍野区で百八メートルの区道を「コミュニティ道路」に指定し、地域住民が楽しみながら歩ける道路をつくりました。これは、翌年度からスタートした国の第三次交通安全事業五カ年計画の重点施策にもなっています。「ハートのあな市町村づくり」こそコミュニティの中心課題です。

交通法令講習会で 優良運転者の表彰伝達

昭和五十八年度の交通法令講習会が十月二十三日、加茂警察署の交通課長さんを講師に迎え、東白川中学校体育館で開催されました。

講習会には、二百五十五人のドライバーが受講し、安全運転の意識を高めました。また同講習会の席上今年度の優良運転者に表彰伝達が行われ、七十七人のかたがたが受けられました。

今年度の被表彰者は、次のみなさんです。敬称略

〔緑十字章〕 早川彰一（黒淵）、安江正夫（平）

〔県優良賞〕 島倉淑子（下親田）ほか二十三人

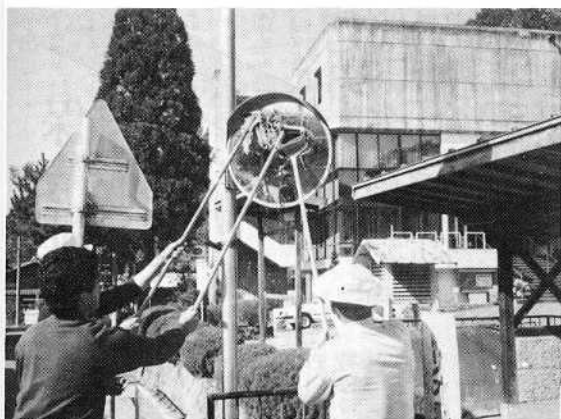
〔県模範章〕 安江芳也（日向）ほか二十七人

〔地区模範章〕 栗本忠一（柏本）ほか二十二名

トピックス

トピックス

トピックス

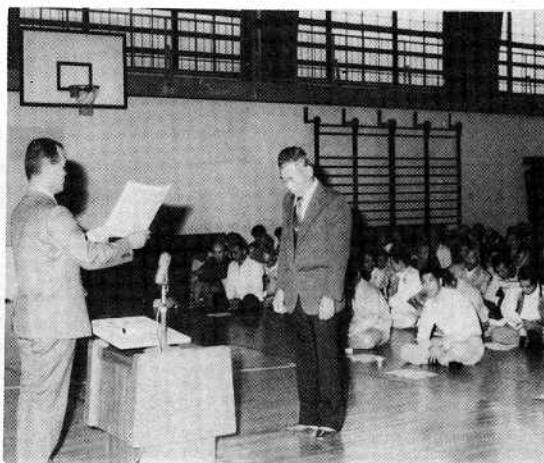


▲役場前のカーブミラーをみがく商工会青年部

村商工会青年部が 奉仕作業

村の商工業後継者で組織する東白川村商工会青年部（部長 田口金雄さんほか六十二人）は、村の商工業の発展に活躍するかわら、地域住民の福祉につながる奉仕作業を活動事業の中にとり入れ、毎年色々な活動をしてみえます。

冬期になると路面が凍結し、カーブでのスリップ事故が多発します。そのため、今年も十月二十三日の早朝から各グループに分かれ県道、村道などのカーブミラー約二百基を、交通事故のない明るく住みよい村でありますようにとの願いをこめて、奉仕作業をしました。



▲伝達を受ける早川彰一さん(中学校体育館で)

暮らしのカレンダー

※三種混合予防接種

- ・とき 12月1日・22日13:30
- ・ところ 東白川病院
- ・対象者 S54.10.1~56.9.30
生まれの未接種者と追加接種

※眼底検査

- ・とき 12月2日 10:00
- ・ところ 村民センター
- ・対象者 糖尿病管理区分・血圧管理区分BCDの人
—専門医による眼底検査を実施対象者には個人通知します

※加茂郡駅伝大会

- ・とき 12月4日
- ・ところ 八百津町~美濃加茂市
—本村から1チーム参加します
ご声援を!

※子ども会インリーダー研修

- ・とき 12月4日
- ・ところ 村民センター
- ・対象者 単位子ども会のリーダー

※中央婦人教養講座

- ・とき 12月5日
- ・ところ 村民センター
- ・対象者 家庭婦人講座生
—手づくり年賀状の実習、ハガキを10枚ほど持って気軽に参加を

※ふるさと教室

- ・とき 12月11日
- ・ところ 村民センター
- ・対象者 小学校5年生
—村に伝わる年中行事の学習会

※体育指導委員定例会

- ・とき 12月13日
- ・ところ 村民センター
- ・対象者 体育指導員

※一般健康相談

- ・とき 12月23日 13:00
- ・ところ 五加公民館
- ・対象者 希望者

※小・中学校終業式

- ・とき 12月26日
- 冬休みは1月8日まで、家庭の行事計画はいかが?

※家庭の日

- ・とき 12月18日
- それぞれの家の持ち味を生かして温い家族関係を

ふるさとの民具

⑥

箸(はし)

箸(はし)は、食事や調理に使う二本の棒で、はさんだり、かき回したり、実に多様な役割をします。

竹、檜、杉、柳などの材料で作るのが普通ですが、ほかに萩(はぎ)、くり、桑、くわい、黒檀(こくたん)、紫檀(したん)などを材料とすることも多く、金、銀、銅、鉄、アルミニウムなどの金属製のものもあります。また、象牙(ぞうげ)、動物の骨や角などでも作ります。形は、丸形、角形、太形、細



形、先細形、平形、割箸などがあり、木地(きじ)のほか漆塗りや蒔絵(まきえ)をほどこしたものもあります。

昔から家庭の日常の食事を使う箸は、家族一人ひとり専用のものを持っていました。同じ箸を塗り色があせるまで、いつまでもいつまでも使ったものです。祝いごとには白木の箸をいります。しかし、結婚式には割箸をさらい、白木の丸形の箸を使います。一般の接待用には取り箸も用いられます。

調理用の菜箸は、長く太いで、頭を糸などでつないで、はさんだり、すくったり、さまざまに使い方をします。竹の箸は、主として葬儀などに用い、お碗(わん)に丸く盛った白飯の真ん中に箸を突っ立てて死者に供える風習は、今でも続いています。

弁当を持って山仕事に行くとき、箸を持たないことがあります。山の仕事場で萩やつつじを切って先を細く削り、間に合わせの箸を作ったからです。山の木の香の中で、その箸でメンパの麦飯を食べるうまさは、格別でした。しかし、つつじの箸で御飯を食べると歯が痛くなるという言い伝えもありました。箸を上手に使うと手先が器用

になるといいます。食膳に載った魚の料理などを箸先だけで細かくほぐしたり、煮豆を一粒一粒口に選んだり、考えてみると驚異的なことです。だが、最近では、上手に箸の使えない子供も多くなって淋しい限りです。



それぞれの用途により使い分ける箸

今月の図書



夜光の階段(上・下)

松本 清張著

女は成功の手段に利用するのみ!!財力も後援もない地方出の新進男性へアデザイナーは、野望に燃えて危険な階段を登る。!!秘かな洒落た男女の関係も醜悪な終りがある。振返るな!前進あるのみ!!成行に片手をかけた青年は、最後の飛躍を夢見る!!待望の松本清張サスペンス長篇小説。きつと皆様に御満足いただける作品です。

ことしの牡丹 よい牡丹

海老名香葉子著

戦争によって、家族と死別し兄とふたりになってしまった香葉子。養父母によって育てられて成人した彼女は、故林家三平のもとに嫁ぎ幸福な結婚生活に入る。そして四人の子供に恵まれ、母として、話し家のおかみさんとして現在に至るまでの、故三平師匠との思い出を織りまぜながら、一人の戦争孤児として「戦争」の恐ろしさ、悲しさを語り継ぐため、書かれています。ユーモラスに、時には悲しい思い出として綴られた心暖まる作品です。

今月の料理



豚肉のカレーあんかけ

【材料】四人分)豚もも肉薄切り三百g、卵白一個、玉ねぎ1/2個、にんじん五十g、ピーマン二個、カレー粉大さじ一・五杯、「水」三杯、トマトケチャップ大さじ一・五杯、砂糖大さじ一・五杯、塩小さじ2杯、酒大さじ一杯、かたくり粉大さじ二杯、ごま油小さじ一杯(下味用調味料)塩小さじ1/3、酒小さじ一、かたくり粉大さじ一)

【作り方】①豚肉は一口に切りボールに入れ、酒、塩で下味をつけ卵白とかたくり粉大さじ一杯を加えてよくまぜます。②玉ねぎ、ピーマンは一・五等角切り、にんじんも同様に薄切りしゆでておきます。③水、トマトケチャップ、砂糖、塩、酒、かたくり粉、ごま油を合わせておく④油を熱して①にかたくり粉をまぶし揚げる⑤なべに油をひき、玉ねぎ、ピーマンをいためカレー粉を入れ③を加え、にんじんと④を入れ、からませる。

柏本、栗本富美恵さんとイタリアウイキョウ、正風館前の栽培実証園で



イタリアウイキョウ栽培実証園
作目名 イタリアウイキョウ
目 的 栽培体系の確立と定着
完 成 昭和58年8月
作 者 3名
寄 附 栗本富美恵 神人部
栽培方法 栗白川村
撮 影 昭和 年 月 日

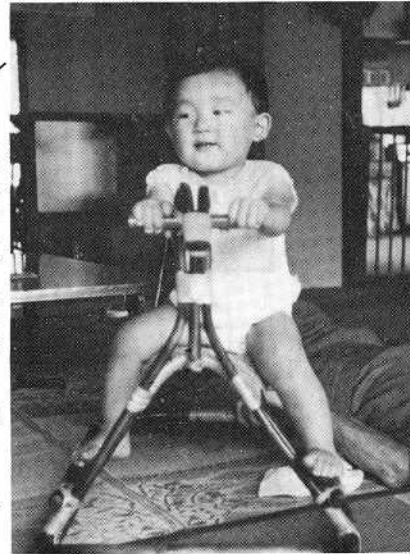
カメラの目

イタリアウイキョウ、生育良好

柏本の婦人グループは、いま新たな特産物を生み出そうと村の援助を受けてイタリアウイキョウの試作に取り組んでいます。

この作物は、セリ科の薬用植物でウイキョウの変異種。ビタミンCと蛋白質を豊富に含み、スカッとした甘い味とさわやかな香りのあるスタミナ野菜として注目されています。

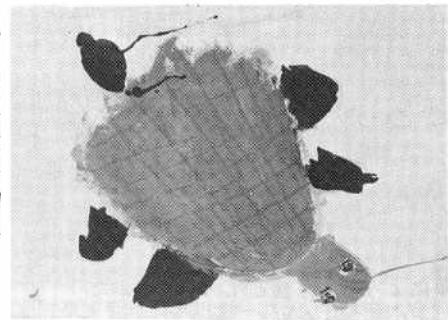
柏本の正風館前の実証園では、11月下旬の収穫を前に順調に育ち、産業祭には展示と試食が予定され、今後の特産化への期待がかけられています。



牧野勲平ちゃん(一歳〓日向)
知幸さん・由貴子さん長男

すくすく育て

かめ(東山動物園)
いまいひろき(五歳〓陰地)
(越原保育園)



子どもの作品



あなたの作品をお寄せください。

- ・初心者、とくに若い人たちの投稿を歓迎します。
- ・毎月末までに、神土田口良三宛に出してください。

ステック持てば足の重きも忘れられてゲートをくぐる球の嬉しき

庭に干す大豆の弾せる曇さがり乾き具合は足に踏み見る 田口 巽牛

○蜂の子を君は好みぬ味飯の焦げ除けながら盛りて供ふる 安江 香

駅前は無慮数百の自転車は働き蜂の日本の象徴 在浦和市 桂川 熊吉

○袈裟山は秋霧ふかく凹空仏笑みて在せり語るがごとく(飛騨千光寺詣で) 今井 かな

ひたすらに身を護る術を日課とし八十路の老を悠々と生く 村雲 伝三

十年振りに訪れ呉れし長の娘に友より賜ひし松茸振舞ふ 伊藤 美枝

○圃場整備に稲作休みしこの年は新米もなき秋はふけゆく 村雲 うめ

椎の木の繁れる古木庭に見て寺の冷たき廊下踏みゆく 田口 一枝

赤札も思案の末に求め来て我が手に縫ひぬ春着一枚 今井 純子

コスモスの花にまつはる秋の蝶西日冷たく風のわたりて 小池いちの

初霜に師走のことも思はれて敗けしと靴の紐かたく締む 安江 守平

台風之余波を受けしか葉も枯れしゲリヤ色濃く秋も深めり 安江 節子

○こもごもの思ひを胸に定時制の球児ら暗き庭に球追ふ 在高山市 古田 愛治

畑隅に少しの小豆干し上げて小竈に入れて小豆色満つ 田口 圭二

○虫の音も絶えし畦道りんどうは踏まれて咲きぬ茎も短かく 小池 弘子

天長節、明治節はた文化の日三たび変りて吾も生き残る 田口 良三